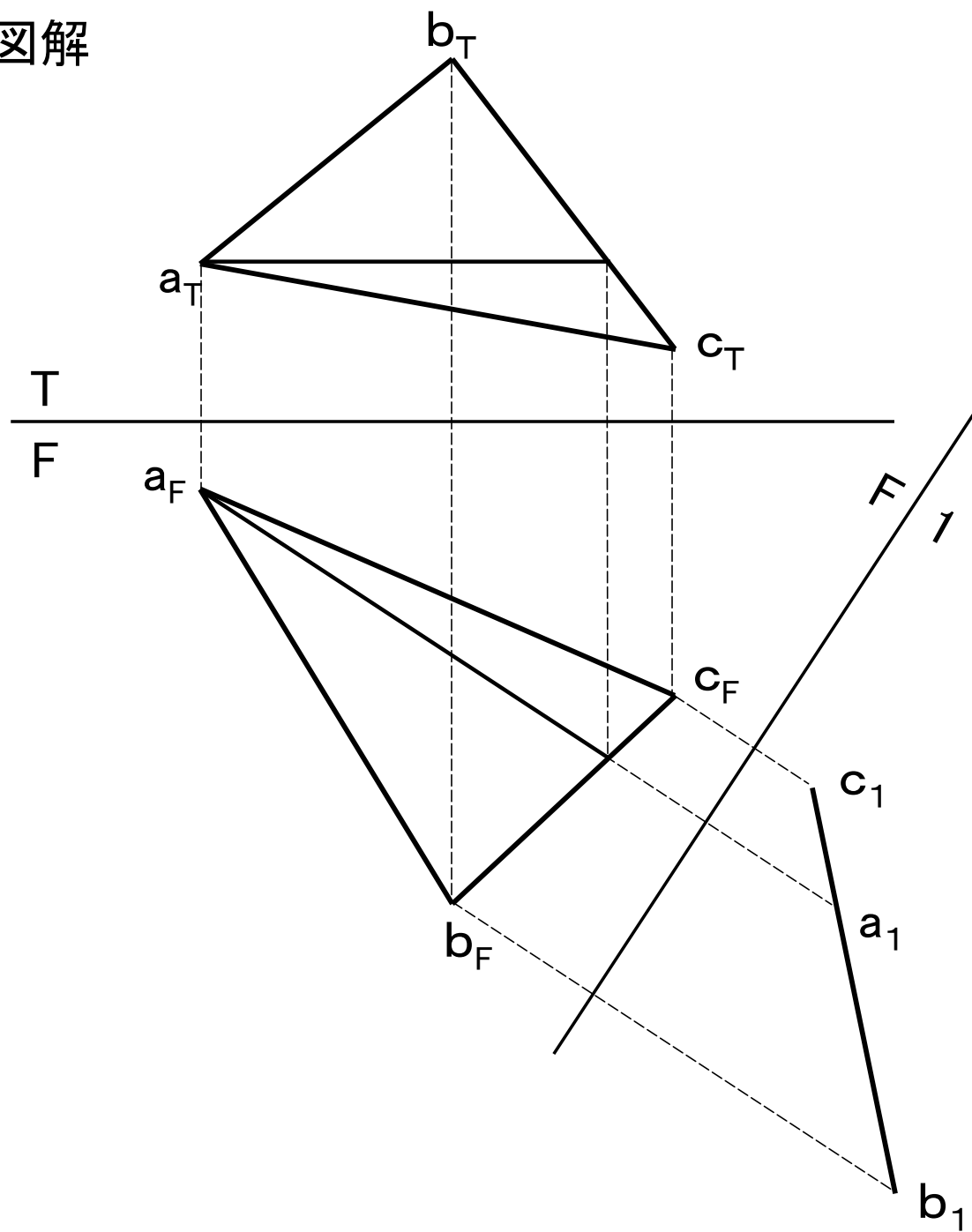


第2章 例題の作図解

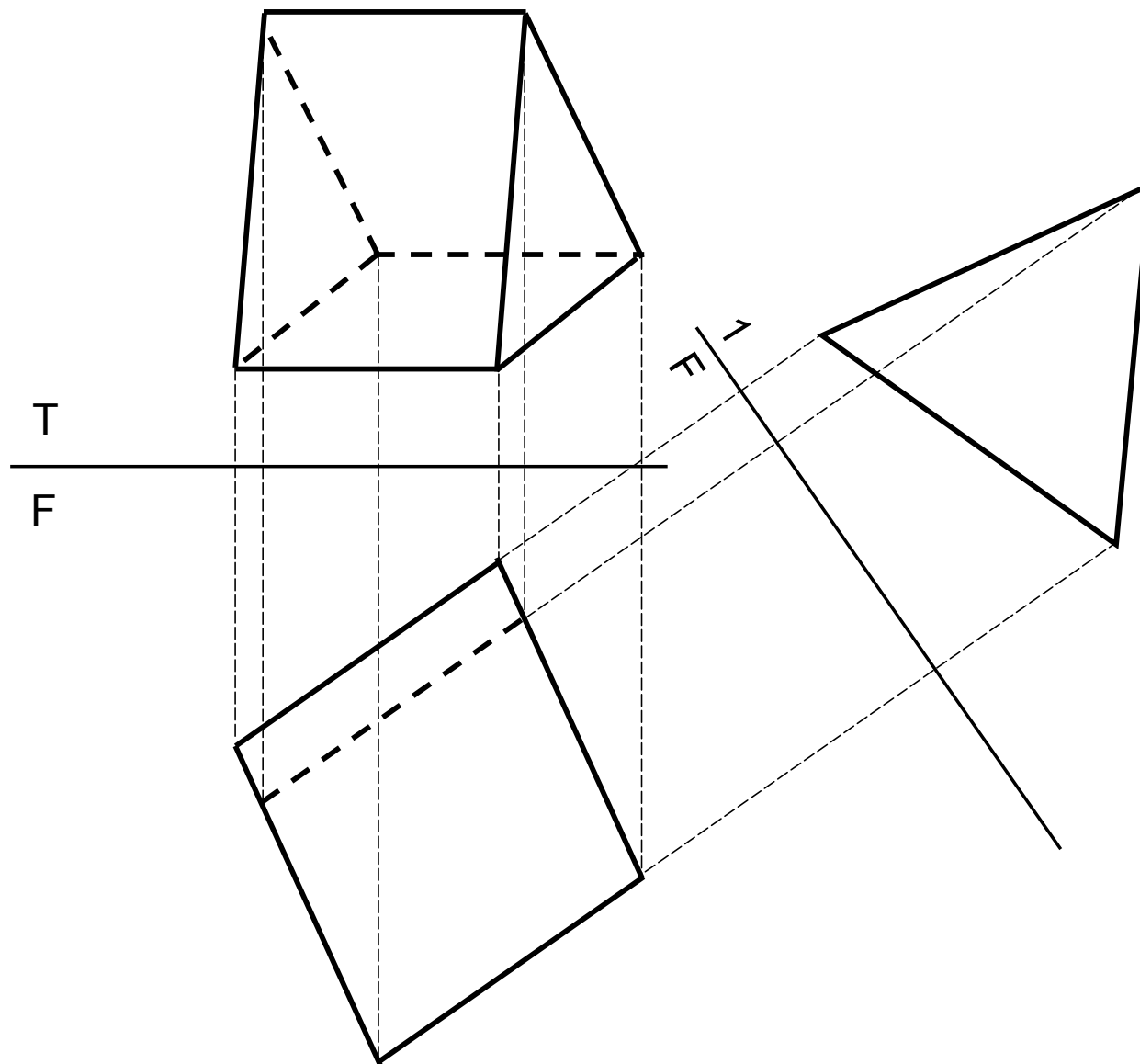
図学の作図では、簡潔性（必要十分な記述）が重視される。過剰な情報は不要である。この資料では、作図として必要な箇所のみ示す。教科書と比較しながら演習を行う際の参考にしていただきたい。

第2章では例題の他に重要な問題の作図解も掲載しておく。

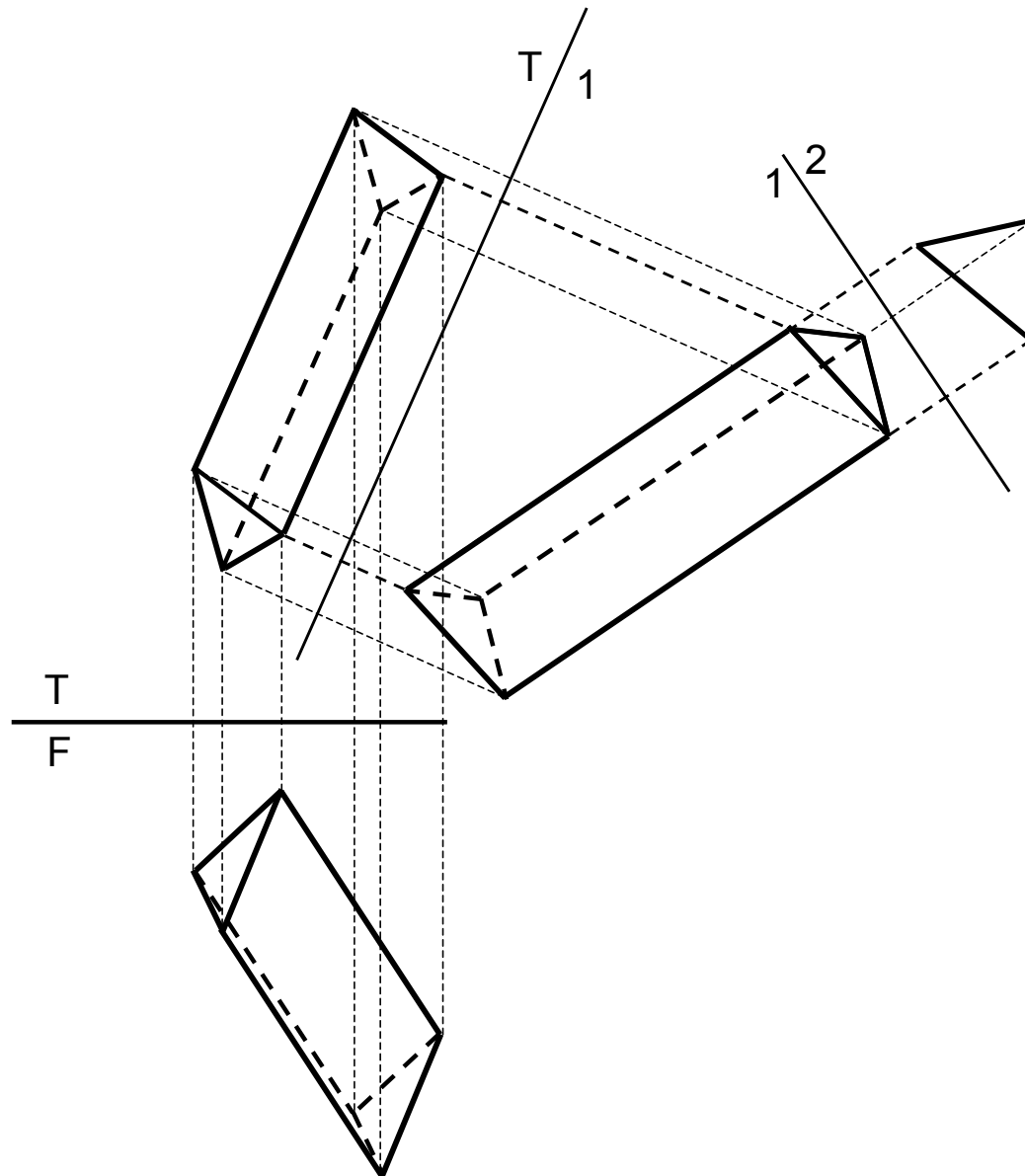
例題2-1 作図解



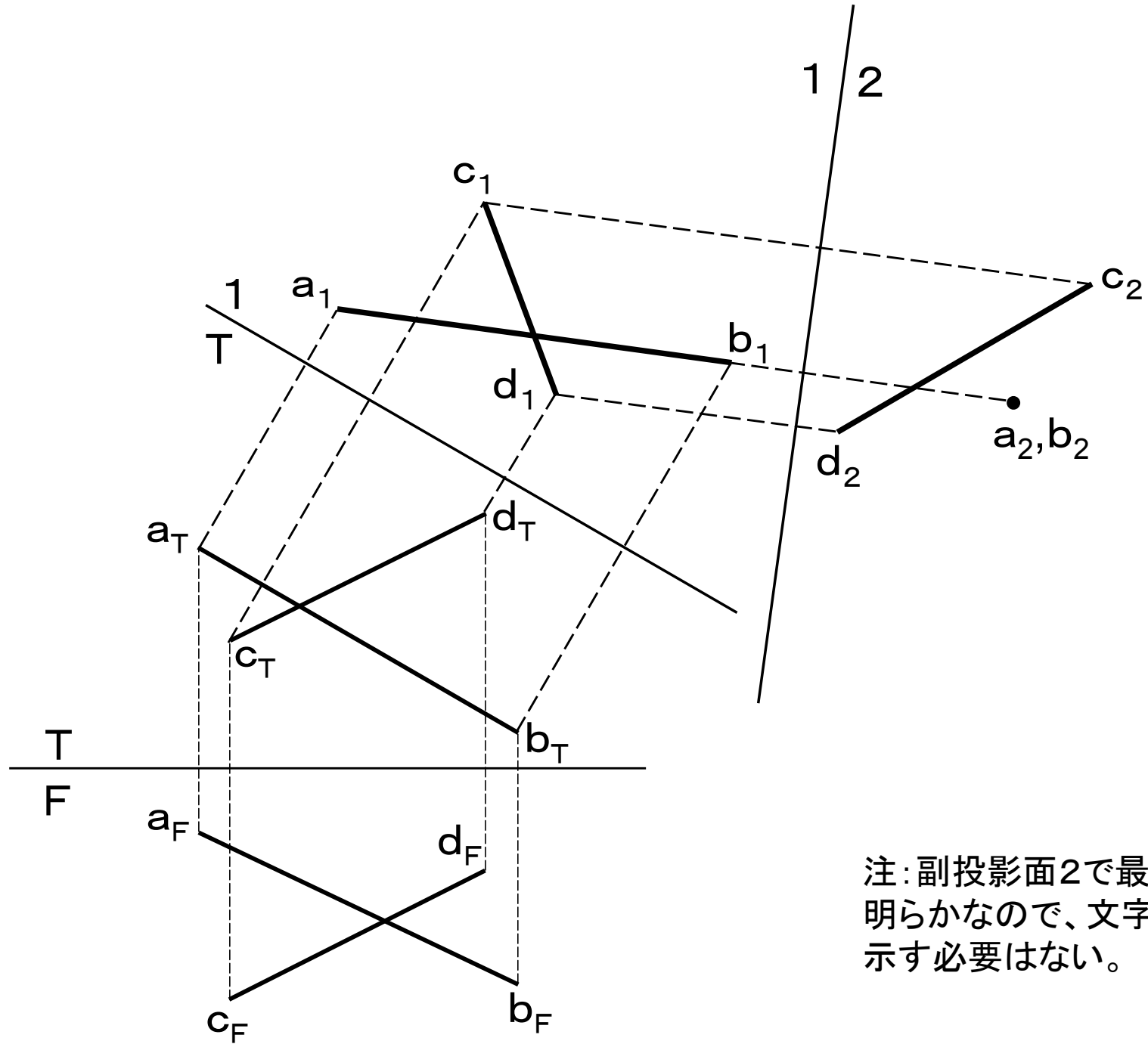
例題2-2 作図解



端形図の作図(点視図の応用)

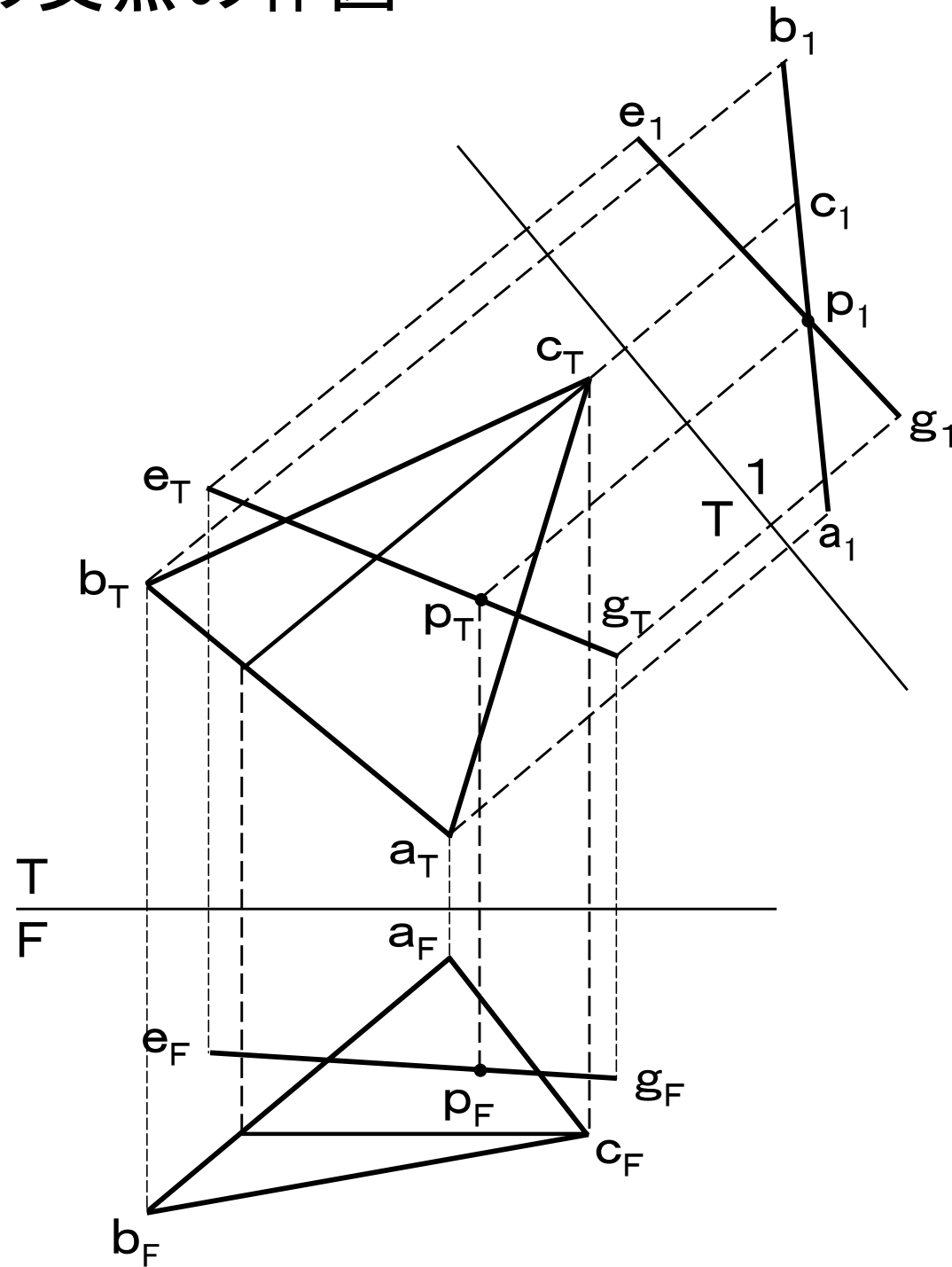


二直線の最短距離

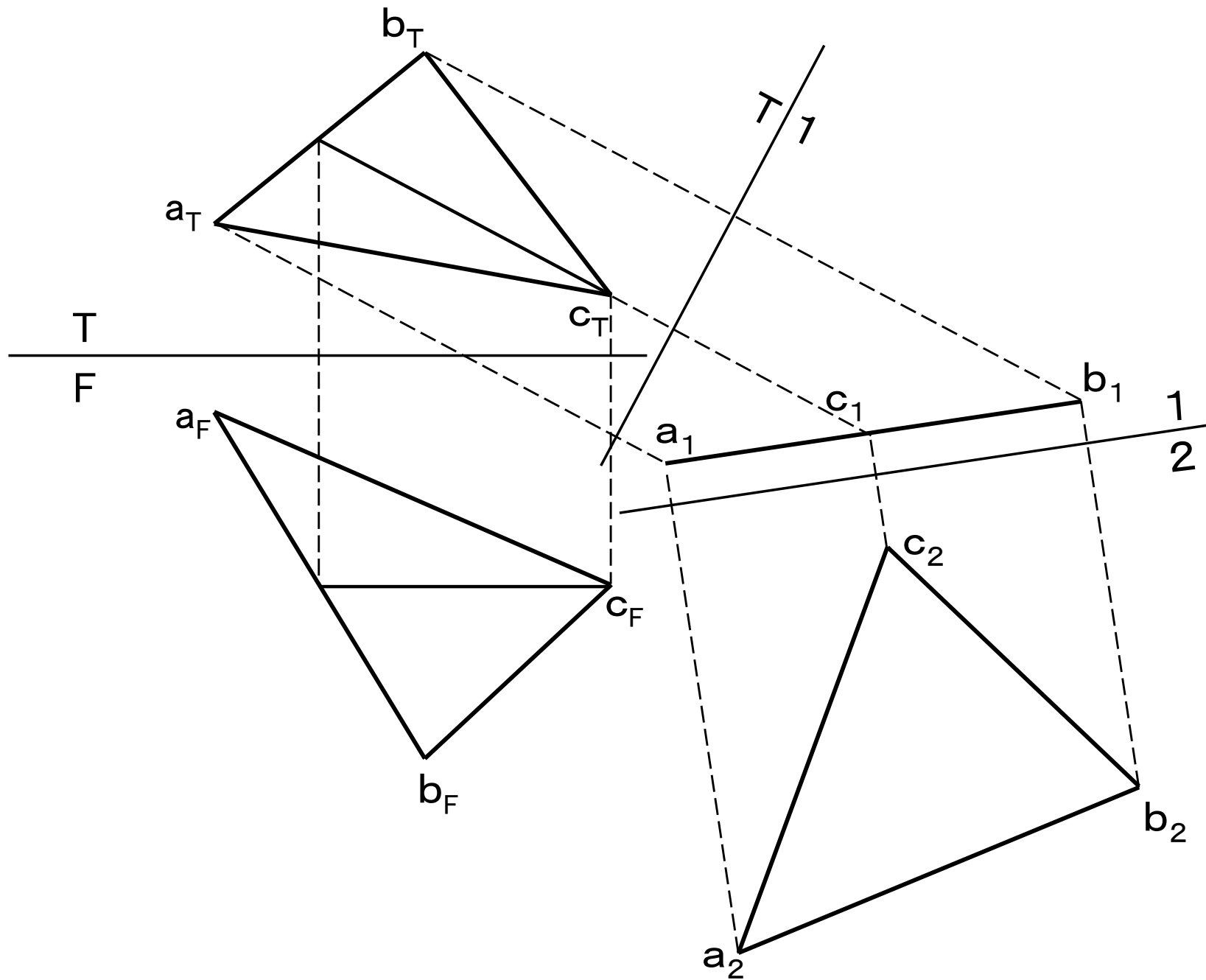


注：副投影面2で最短距離は明らかなので、文字や矢印で示す必要はない。

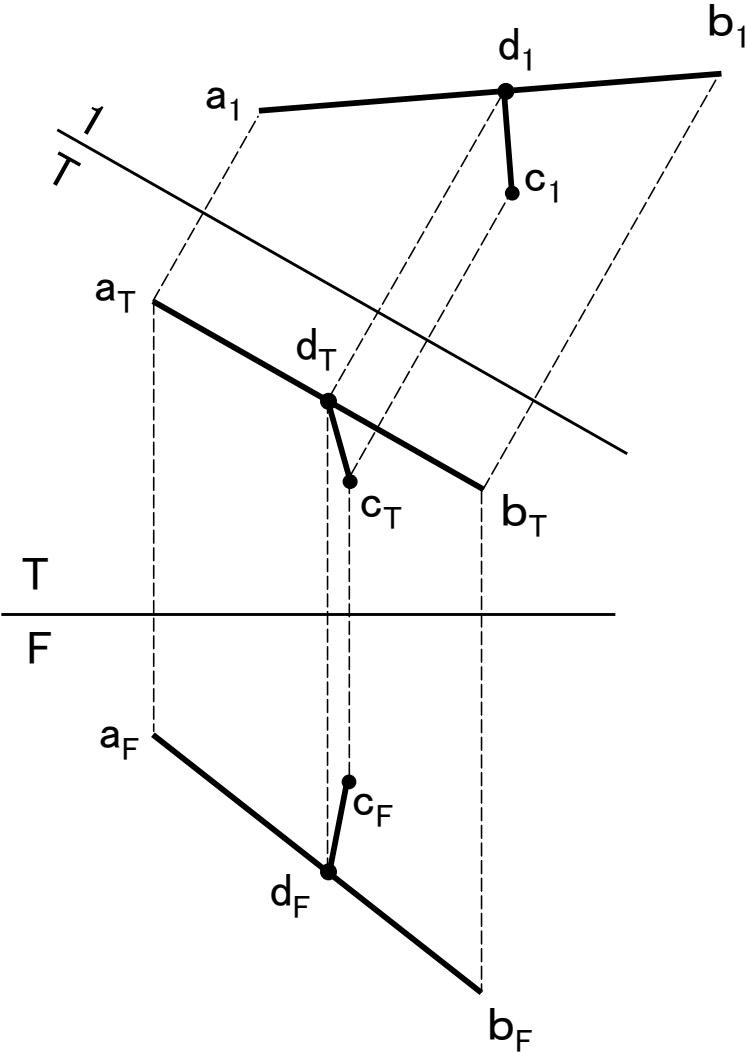
三角形と直線の交点の作図



実形図の作図



例題2-3 作図解



例題2-4 作図解

